



人類に
奉仕する
ロータリー

パワー浜松ロータリークラブ週報

クラブテーマ: 全員参加で、奉仕の理想を実現しよう!

パワー浜松ロータリークラブ (2016-17年度 会長: 近藤 雅彦 幹事: 田淵 邦彦)
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307 号室
Tel: 053-452-0800 Email: info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002年10月22日 認証伝達式: 2003年4月29日 スポンサークラブ: 浜松中RC

第671回例会 4月 25日 AM7:30~8:30

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

●司会: 原田道子 池田龍郎

●点鐘: 近藤 雅彦

●議事: 財団プログラム部会

「松の記念植樹事業について」

〈出席報告〉

会員数 79名(内 出席免除会員1名)

出席数 63名 出席率 79,75%

前々回出席率 81,01%

■会長挨拶

近藤雅彦会長: ご存知の方も多いと思いますが、私はコンクリート製品の製造と販売という仕事をしています。当社ではこの生コンという商材も扱っていますが、メインは道路や水路などを作る時に使う側溝や道路用の製品など、いわゆる土木用のコンクリート2次製品の製造と販売をしております。昨年の秋に職場訪問で何人かの方に来て頂いて、コンクリートとは何かということも簡単に説明しました。コンクリートというのは基本的には砂利と砂とセメントと水で出来ておりまして、それにコンクリートの状態をよくする薬のようなもの、私たちは混和剤と呼んでいますが、それを添加して練り混ぜて作ります。良く勘違いされているのは、コンクリートは乾いて固まると思われている方がいらっしゃいますが、コンクリートが固まるのは水とセメントが化学反応、水和反応と言いますが、それによって固まります。職場訪問の時にセメントは何でできているのかという質問がありましたが、セメントは石灰石を主原料として高温で焼いたり砕いたり、他の添加剤などと混ぜて作ります。昨年、東京の豊洲の移転問題で最初に話題になったのが地下のピットにたまった水がアルカリ性だと大騒ぎしていましたが、ご存じの通り石灰石は強いアルカリ性ですので、新しいコンクリートの上にたまった水がアルカリ性なのは当たり前で、酸性はともかく中性であったとしたらその方が大問題です。この程度は中学生の理科のレベルの問題なので、問題とした政治家やマスコミも、もう少し科学的な知見を持っていただきたいものだと思います。コンクリートがアルカリ性だという点で一つ大きなメリットがあります。コンクリートの力学的な特性として圧

縮強度には強いが引張強度には弱いという特徴がありますが、この引張強度が弱いという特性をカバーするために鉄筋を中に入れてあります。鉄筋は圧縮強度も引張強度も強いという力学的な特性がありますが、最大の弱点はさびることです。サビというのは水と空気と反応して酸化することなのですが、強いアルカリのコンクリートの中に入れることでサビを防ぐことができます。老朽化したコンクリートの施設で一番の問題になるのが、コンクリートが酸性雨などでアルカリ性から中性化してしまい、中の鉄筋が錆びて膨張してコンクリートを内部から破損させることです。現在作られている建物や道路、橋などはそれなりの対策をとられているので安全だと思えますが、高度成長期に建設されたものはかなり怪しいものも多く、コンクリートの寿命も50年と言われておりますので、そろそろなんとかしなければいけないと言われております。しかし予算の関係もあって遅々として進まないというのが現状です。



■幹事報告

田淵邦彦幹事：皆さん、おはようございます。第671回例会、幹事報告を致します。

1. 清明寮から広報紙「せいめい 第41号」が届いております。今日と次週の例会の際にもレターケースの上へ置きますので、ご興味のある方はぜひご覧ください。
 2. 会員手帳についてのご連絡です。会員手帳の記載内容に訂正及び変更の希望を出された方のレターケースへ、印刷会社からの校正原稿が入っております。お名前を読みあげます。池田さん、五十嵐さん、石原さん、小田木さん、諸星さん、奥山さん、鷺津さん、内田さん、山崎さん、山下さん、それから新会員の小川さんです。以上の方々は必要事項をご記入の上、例会終了までに事務局の高柳さんへ校正原稿をご提出ください。
 3. 来月、5月のビュー広場のテーマが決まりました。「私の健康法」にさせていただきます。皆さん、独自の健康法をご紹介、健康になるための秘策などをご投稿して頂きますよう、宜しくお願いします。
 4. 事務局の連休のご案内を申し上げます。4月28日（金）から5月7日（日）までお休みとさせていただきます。緊急の連絡先は、幹事の私の携帯にかけて頂きますようお願いいたします。又、オールパワーにても、連休のご案内致します。今一度、ご確認をお願いいたします。
 5. 例会終了後、30階、ルビーの間にて、第10回役員・理事会を開催致します。出席義務の方は、ご出席をお願いいたします。
- 以上5点の幹事報告を致しました。ありがとうございました。

■ハッピーバースデー

<今月誕生日の会員>

池田会員・廣瀬会員・小川会員・石原会員・田淵会員・竹林会員・土屋会員・鈴木直幸会員

<先月誕生日の会員>

坂井会員・宮崎会員・三枝会員

■委員会報告

15周年担当委員会（青山素久委員長）：5月27日（土）15周年の記念例会が行われます。レターケースにタイムスケジュールと集合時間を書いた紙を入れてあります。アクトシティコンGRESセンター第43会議室に16時集合となります。集合写真は20時10分頃を予定です。

■議事

未来の夢計画「松の記念植樹事業について」

財団プログラム部会（進行：高貝部会長）

（浜松市立東小）学校や樹木医の正木先生とのこれまでのやりとり、当日の進行、未来の夢計画自体の説明、といった内容で進めさせていただきます。



夢計画担当部会（龍谷義行副部会長）：学校とのやりとりについて。東小学校とスムーズにいったのは、西尾会員と間宮校長との間柄や、高貝さんが昨年度PTA会長をしていた影響が大きかったと思います。東小学校側の対応も素晴らしかったため、スムーズに話が進みました。南側校舎の中央部の植え込みに松の木を植樹しました。校長先生以下の先生方は、今回の事業について、何度も生徒に対してお話をしてくださったようです。2月20日には、実際に植樹を行う当時の5年生向けに、正木先生から松の特性などの説明を行いました。また、当日は生子ガバナーが「授業を観たい」ということで、急遽見学に来られました。今回の事業の足跡を残すために「樹名盤」を作りました。

社会奉仕部会（堀内善弘部会長）：正木先生とのやりとりについて。正木先生には、12月4日防潮堤の植栽で大分お世話になりました。東小学校の間宮校長と正木先生の元へ訪問し、一緒に黒松の選定を行いました。また、小学校のどこに植樹するかについても一緒に検討をしました（その様子を数枚の写真で説明）。

正木先生のご紹介ですが、磐田市在住で年は74歳くらいかと思います。兵庫県出身ですが、ご縁あって静岡の大学に見えて、ご卒業後はヤマハリゾートの植栽なども手掛けられました。現在は、樹木医、理学博士であり、日本樹木医師会の静岡県支部長ですし、県の事務局長も務めるなど、重責を担われています。

財団プログラム部会（牛田悟副部会長）：当日5月17日のスケジュールについて。9時20分～11時10分、2時間目と3時間目の二部構成となっています。最初に体育館で生徒全員を集めて、近藤会長、正木先生の挨拶、生徒の研究テーマ（ざざんざの松、東小学校の歴史など）の発表を行います。学校主催の行事が中心であり、この間、会員は傍聴となります。

3時間目からは6年生のみの参加で記念植樹を行います。50分という限られた時間で行うこととなります。会員による植樹補佐をお願いします。

当日は9時に東小の体育館集合をお願いします。駐車場は校内にはございませんので宜しくお願いします。

財団プログラム部会（高貝部会長）：未来の夢計画について。2017年ロータリー財団が創立100周年を迎えることにあたって、ロータリー財団の資金を使った活動が行えるようになっていきます。2013年から全世界で導入されているものです。クラブの実情や地区の裁量に応じて使えるようになっていきます。

使い易くはなったとは言え、財団のお金を使うのは大変なところもあります。2013年の都田自然学校支援の際に、田淵幹事をご苦勞をされ、先鞭をつけてくださったこともあり、現在は使い易くなっています。2620地区では2014年度には47クラブの申請があり9.8%上乗せしたお金が下りてきています。翌年度は57クラブ、そのあと62クラブ、本年度68クラブというように、年々申請するクラブが増えています。当クラブは、2013-2014年度は都田自然学校支援を、2014-2015年度には日本舞踊の世界を体感するという事業を実施後、一年お休みして、2016-2017年度は松の植樹という実績になっています。3つの事業については、地域と繋がる事業であること、子供達の活動の場であること、伝統を残していく事業であること、と不思議と共通点があります。

夢計画は前年に計画をして年度のはじめに申請を出すので、前倒しで準備をする必要があります。次年度以降も未来の夢計画を計画できればよろしいかと思えます。

5月17日の参加については別途案内させていただきます。

■スマイル

近藤雅彦会長：出席部会長よりスマイルの要請がありました。現在、金額では大きく負けているものの、回数では原田さんと同じスマイルの回数とのことです。これからも原田さんに負けないようにスマイルします。

滝浪實会員：本日初孫が生まれました。すこやかな成長を祈っています

加藤ひとみ会員：4月10日に姫路城に行って来ました。今年は桜の開花が遅れたので、満開の時期と重なりとてもラッキーでした。巷では藤の季節です。遅ればせながら、とても綺麗でしたので画像をご覧ください。（この後、画像による紹介がありました）。

